

第29回 JKJO 中部地区審判講習会 レポート

2016年7月10日(日)

場所 可児青少年育成センター

主催 中部地区岐阜事務局 神谷塾

審判員 136名

選手 64名

検定員 松井啓悟 田上信也 山田英喜 佐藤育宏 先田哲生

検定員補佐 柚木宏文 浅野竜一 成田豪

第29回 JKJO 中部地区審判講習会を岐阜で開催いたしました。審判員136名と多数の参加がありました。中でも初参加者が50名で、審判講習会の趣旨に賛同し参加してくれる審判員が増えた事は素晴らしいと事だと思えます。

9:00 審判員集合

9:30 救命救急講習会

消防署の方を講師に招き救命救急講習会を行いました。1時間程度で心臓マッサージやAEDの説明、そして実際に人形で心臓マッサージを体験し、AEDも使い、最後に質疑応答で終了しました。



10:40 初心者講習会 1F 柔道場
C級以上の筆記試験 2F 会議室

初心者講習会はAコート、Bコートに分かれ、A級の先生を講師に初参加者にも解りやすく、入場から退場にいたるまでの礼法、旗の動作、笛の吹き方、主審の判定時の旗の数え方も何パターンもの場合を設定し細かく指導をしていただきました。

講師

Aコート 成田豪（七州会）千賀理臣（桜塾）佐治浩二（閃捷塾）

Bコート 清原忠樹（男塾）林哲也（神谷塾）



11:00 初心者実技講習&練習試合

初心者講習が終わり次第、初参加、2回目受講の方を副審、ライセンスのある受講者を主審とし、試合形式にて実技講習を行いました。

その中で講師が気になる点があれば、その都度試合を止めて指導をいただきながら進めていきました。今回初参加の人数が大変多いため、全員に少しでも実際に審判を行ってもらいたく、わずか3試合で交代でしたが、コートサイドに控席を設け、別の班が審判の時に控席にて副審同様に旗動作の練習も行えるようにしました。初参加者の緊張感も伝わる充実した初心者講習会でした。



13:30 練習試合にて E 級実技試験

午前中に引き続き、選手は練習試合を行い、審判員は E 級ライセンスの受験・更新者の実技審査を行いました。

15:00 交流組手試合にて D 級以上実技試験

選手は、初心、入賞経験無し、入賞経験有りのクラスに分けてトーナメントによる交流組手試合を開始し、審判員は D、C、B、A 級受験・更新者の実技審査を行いました。

検定員

A コート 松井（男塾） 佐藤（佐藤道場）先田（真誠塾）

B コート 田上（光武会館）山田（JKK）

16:30 終了

ほぼ予定どおり進行でき、第 29 回 JKJO 中部地区審判講習会を終了する事ができました。

年々選手のレベルも高くなり、審判員の高いレベルも求められると思います。そして審判員の技術向上や判定基準の統一を図るためにも審判講習会は必要であり、審判員にもこれまで以上に意識を高めてもらい積極的に審判講習会に参加してもらうためにも、今後もより良い講習会が開催できるように努めていきたいと思ひます。

JKJO 中部地区
岐阜事務局
神谷塾 神谷由紀